

東伊豆アドベンチャーラリー2026

■ファミリークラス優勝チーム コメント 『すみっちょぐらし』

平戸 雅浩さん

東伊豆アドベンチャーラリーは家族 4 名（父、母、長男、長女）で長女が未就学児の頃から参加し楽しませていただいていたのですが、長女も今年で小 6 になりファミリークラスでの参戦は今年が最後です。そのようなタイミングで我が家にとって初となるフルスコアを達成できたことは、家族全員にとって素晴らしい経験となりました。

レースは 13:53 にゴールし走行距離は 17.6 kmでした。通ったルートは CP1→CP7→CP4→CP5→CP10→CP6→CP9→CP8→CP3→CP2 の順で、CP オープン時刻の制約があったため我々としては 1 択でした。CP1 へは南側の斜面からアプローチし、山頂を巻きながら CP7 に直線的に抜けました。過去の大会でこの山に入った経験が活きたのか、迷子になる不安は感じませんでした。

次の CP4 も難しいポイントでしたが、ここも数年前に見つけられず悔しい思いをした CP の近くだったので、その時に色々と考えていたことが役に立ち 5 分程度のロスで切り抜けることが出来ました。

きつかったのは CP10 から CP6 のルートで点線ルートを登ろうとしたものの、道が荒れて進むのが難しく結果的には斜面を直登しました。

三筋山頂 CP10 のタイムショックは長男が 58 秒という好タイムを出してくれてクリアとなり、その後の CP8 でのストラックアウトは長女が活躍しダブルビンゴ。時間に余裕があったため最後に CP2 を回収してゴールしました。

長女は三筋山から下る途中で足が少し痛いと言っていたのですが、ゴール後に確認すると右足の薬指の爪が割れて血が出ていました。CP2 まで獲得できたのは長女の忍耐と頑張りのおかげだと感じています。

東伊豆アドベンチャーラリーのアクティビティチェックポイントは、チームでの思い出作りつながる個人的には大好きな企画です。

また参加者同士がすれ違う際に励ましあう雰囲気も好きなので来年以降も子どもが付き合ってくれるうちはフレンドシップクラスに参戦し楽しみたいと思っています。

■ファミリークラス 3 位チーム コメント 『黒岩家』

黒岩 丈司さん

東伊豆アドベンチャーラリーは長男が年長（6 歳）の頃（2017 年）から参加しております。参加当初は「もう歩けない〜」「まだ〜？」と言う長男を背負って三筋山を登りましたが、その長男も中 3 となり、家族の荷物を持ち、家族を牽引するなど頼もしい存在になり、レース内容を夏の自由研究の題材とさせてもらうなど、本大会は我が家には欠かせない夏の恒例行事となっております。

今年のレースは天候に恵まれ、さほど気温が上がらずとてもコンディションの良い中でスタートが切れました。CP2 から CP9 の三筋山を登り CP6 を経由して CP10 を目指すというレースプランを立て進めてゆきました。毎年苦勞する三筋山でしたが長男、次男の頑張りにより難なく登ることができ、山頂ではおいしい「おにぎり」を食べることができました。CP10 までは多少苦勞したものの無事たどり着き、そこからゴールまでに至る CP を取っていきとなりました。CP10 からの道のりが以前は長くつらいものでしたが今年は「こんなに楽だったっけ？」と思うほどにあっさりしており、家族の成長の証を感じる一幕でした。あとは制限時間に間に合うように家族で楽しく走りながらゴールを目指しました。結果「3 位」という好成績を収め、大盛り上がりで最後のファミリークラス参加を締めくることができました。

レース後は温泉や海鮮三昧で、東伊豆を満喫させていただきました。

ファミリークラスは今年で最後になりましたが、次回は家族でフレンドシップに参加するか、または夫婦でカップルクラス、兄弟でフレンドシップに参加するかなどで盛り上がっております。どのような形で参加するか分かりませんが次回も楽しい大会を楽しみにしております。

最後になりましたが、本大会を開催してくださったエクストレモの皆様、温かく選手を迎え入れていただいた東伊豆町の皆様に熱く御礼申し上げます。